

【補足】記号について

N……ナレーション

M……その人物のモノログ（独白）

セリフの中にある括弧書き……新城や状況についての補足

## 登場人物

- マリア 中1女子。基本的には、明るく活発で悩みがないタイプだと自覚していた。今回、これまで遭遇したことの無い人間関係問題に戸惑い、落ち込む。バスケはわりと上手い。
- 先輩A 中2女子。髪は短い方。普段は優しいが、今回の「先輩―後輩」関係の問題においては過剰に先輩らしく振る舞う。
- 先輩B 中2女子。髪の長い方。先輩Aの友人。
- 同期A 中1女子。すわっている方。マリアを心配するが、先輩になにか訴えるまでの行動力はない。そのうちなんとかなるだろう、と自分を思い込ませている。
- 同期B 中1女子。立っている方。同期Aと同様。

1コマ目 マリアの紹介。活発なマリア。

マリアM

私、マリア！ 中学生になって、あこがれだったバスケ部に入ったんだ！ 練習はキツイけど、バスケってほんつとに楽しい！

SE

シュツ、パスツ

マリア M

よーし、だんだん入るようになってきた！  
もっともっとうまくなるぞー！

2コマ目 本を読み、先輩に気づかないマリア。

マリア M

なるほどー、そういう練習方法もあるのかー。よーし  
今日時間があったら試してみよーつと……。 (独り言)

先輩 A

あ、1年のマリアじゃん。おはよー……

(あいさつをしかけて、途中で無視されたと気づく)

3コマ目 先輩たちの話。

先輩 A

ねえー、1年のマリア！ さっき私のあいさつ無視し

ただけど！

先輩 B

えっ、なにそれ。ありえない？ 先輩のことなん

だと思ってるの！

4コマ目 マリアに厳しくあたる先輩たち。

S E

練習の音

先輩 A

マ・リ・ア。ボールじゃま。早くかたづけ。あ、このボールもおねがーい。

先輩 B

早く早くっ、急いでっ(半笑い。いじわるであり、指導でもあるという自己欺瞞)

マリア

は、はい……。

マリア M

え、他にも1年いるけど、私だけ……？

5コマ目 マリアに厳しくあたる先輩たち2。

先輩 B

マリア、パス！

S E

ビシッ

マリア

うっ！

先輩 B

ちよつとっ、これくらい軽くとれないとだめだよ(半笑い。いじわるであり、指導でもあるという自己欺瞞)

マリア

は……はい……

6コマ目 片付け中。マリアをなぐさめる同期たち。

同期 A

なんかさー、先輩たち、最近マリアにあたり強いよねー。ひどくなーい？

同期 B

まー、気にしないいこ。うちらがついてるからさ  
し。

同期 A

先輩には逆らえないしねー。きっとそのうち気分も変  
わるっしょ。

(心配だが、寄り添うことしかできない。実際のところ本当に心配もしているが、  
行動までは起こせない負い目をごまかそうともしている)

マリア

う、うん……。ありがとう……。

(寄り添ってくれることには感謝しつつも、根本問題は解決されていないためもや  
もやしている)

7コマ目 悩むマリア。

マリア M

はあ……。明日の部活も、先輩たちきつとあんな感じ  
なんだろうな……。バスケは大好きだけど……。なんだ  
かちよつと行きたくないな……。どうしよう……。

終